

報告します 委員会は今



総務文教常任委員会事務調査

地域の生活支援事業は

総務文教常任委員会

社会福祉法人世羅町
社会福祉協議会で事業
内容の説明を受けた。
地域福祉活動の推進
や、人づくり、つなが
りづくりをはじめ、多
くの事業をおこなって
いる。

課題として一般の会
費500円の収納に地
域差がある。収納率1
00%の地域もあれば、
30%台の地域もあり不
平等感がある。地区社
協の制度もあり、職員
が各地区に出向きお願

いしている。

動きだす

閉校校舎の利活用

閉校後の利用状況に
ついて調査した。

小学校の閉校後の状
況は、H24年度予算で
耐震補強を含め改築工
事（旧津久志小は解体
となりその設計費承認）
事業着手する。今後の
利用は、世羅町閉校校
舎利活用基本方針に沿
って進めていく。

消防団の再編は

現在、

第一方面隊（旧・甲山）
4分団15部
第二方面隊（旧・世羅）
4分団14部
第三方面隊（旧・世羅西）
3分団9部
の状況である。

再編に関しては後援
会や地元の意向もあり、
なかなか前に進んでい
ない。



あすなろ会と意見交流

自主防災組織は どこまで結成が 進んだか

現在の状況は大組織
（振興協議会など）で1。
中組織（振興区など）で
4。小組織（班・組など）
で19が結成されている。
今後早期結成が望まれ
る。町としても結成に
当たっては前向きに取
り組んでいる。

災害時、緊急連絡先
など個人情報をも自主防
災組織に提供し、早期
救出に役立てる目的で
「災害時要援護者の支援
に関する協定締結」は

学校運営は

4組織締結されており
今後2組が予定されて
いる。

H22年度と比較して
暴力行為は減少してい
る。反面、携帯電話の
持ち込み、喫煙が発生
していた。一部中学校
の生徒に規範意識の欠
如がみられ、学習態度
に課題がみうけられる。
給食センターの運営
に関しては、食育の推
進、世羅産の野菜の使
用など前向きな取り組
みがみられる。

旅行村は季節営業か

産業建設常任委員会

現在指定管理されているせらにし青少年旅行村を現地にて調査。

状況であり、今後の課題である。

この施設は、ゴールデンウィークと夏が繁忙期で冬期は客が少ないため10月下旬から3月は電話予約の対応と

していた。レストランは自炊客が大半なので運営していない。

施設が営業しているかどうか分からない

H23年度入札工事状況は

主だった町道工事と施設整備状況を調査。

町道安田徳市線の工事はH23年9月に台風災害が起き中止していた。現在は継続して災害場所を点検、2次災



宇根山2号線現地調査

害が起きないようにしている。

香遊ランド空調設備改修工事は、3月27日が完了検査予定である。

街路灯の契約金額増の要因は、国費部分が追加できたことが大きな要因であった。工事

変更は宇津戸23ヶ所、西大田20ヶ所、津久志6ヶ所、大見16ヶ所、世

羅西455ヶ所である。

入札実態はどうか

指名入札37件、一般競争入札22件、電子入札7件であった。

尾道松江線の進捗状況は

町内の用地買収はH23年度に完了。三次市は99%であるがH24年度には買収完了となる。

三刀屋木次IC、吉田掛合ICはH24年3月24日開通。

吉田掛合IC、三次JCT IC H24年度中開通。

三次JCT IC、吉舎 IC H25年度開通。

吉舎 IC、世羅 IC H26年度開通。

事業費はH23年度が42億円、H24年度が74億円である。

世羅町道路整備計画とは

当町の地域特性や町民の意向、現状の道路整備状況を踏まえ今後の道路整備はどうあるべきなのか基本的な考え方をまとめたもので、今後この方針に沿って道路整備することとなる。

H24年度農業者戸別所得補償制度は

この制度はH22年度発足したもので、H23年度から本格実施されている。H24年度は制度変更はない。3月8日からJ Aなどで説明会が開催されている。

加入促進を強く求める

公共下水道事業調査特別委員会

工事の進捗状況は

有美川左岸側縦抗工事現場を視察。現場はほぼ完成しており、造作工事がのこっていた。H23年度で完成となる。

望まれる加入率向上は

現在の加入接続状況は昨年12月期と比べて、一般家庭3件

増の130件、官公庁1件増の11件となっ

ている。いまだ、一般家庭の接続率の低

さが見える。加入率の増加をはかるため

加入負担金32万円の3ヵ年

分割や、水洗トイレ改造資金の利子補給

など、各戸へ職員が促進に回っている。

特別委員会としては、後年度負担が大きくなる恐れのあるこの事業の加入率向上促進に向け今後とも調査提言していく。

新規地区の工事は出口地区、流・円光寺地区であり、すでに終了してH24年4月中旬には供用開始予定である。



川口地区下水道工事現地調査